

帯広市

公有財産の現況について

(令和6年3月31日現在)

## 1. 市が保有する財産の状況（公有財産台帳登録分）

令和5年度末現在、帯広市公有財産台帳に登録されている財産（道路及び公営企業の施設を除く）のうち、土地の面積は4,539万5,638.54㎡、建物の延床面積は74万6,222.03㎡となっており、土地と建物の評定価格（※1）の合計は約1,612億円となります。

このうち、行政サービスを行うことを目的に保有する『行政財産（※2）』（土地・建物）の評定価格は約1,574億円で、市が保有する財産の評価額（約1,764億円）の89.3%を占めています。

また、特定の行政目的のために直接供されるものではなく、貸付や処分によって経済的価値を発揮することを目的に保有する『普通財産』（土地・建物）の評価額は約38億円となっています。

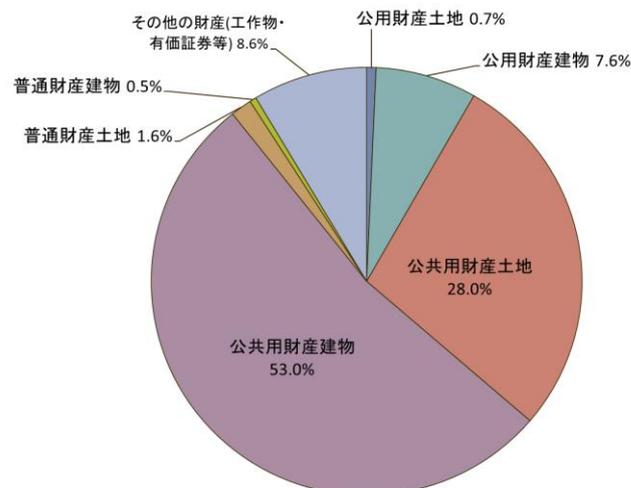
※1 評定価格・・・帯広市では土地については固定資産評価基準に準じて評定した価格を、建物については再建築価格に残存率を乗じて算出した価格を公有財産台帳登録価格（＝評定価格）としています。

※2 行政財産・・・庁舎、消防施設など帯広市が事務又は事業を執行するために直接使用する公用財産、及び学校、市営住宅、公園など住民が共同使用する公共用財産に分けられます。

表1 市が保有する財産の状況

区 分		筆数/棟数	面積(㎡)	評定価格(千円)	評定価格比率		
行政財産	公用財産 (市役所、消防署等)	土地	123	372,941.46	1,242,927	0.7%	
		建物	80	61,873.34	13,455,931	7.6%	
	公共用財産 (学校、公営住宅、公園、コミセン等)	土地	2,745	31,847,480.69	49,310,269	28.0%	
		建物	1,027	672,482.21	93,390,538	53.0%	
	行政財産計		土地	2,868	32,220,422.15	50,553,196	28.7%
			建物	1,107	734,355.55	106,846,469	60.6%
				157,399,665	89.3%		
普通財産		土地	589	13,175,216.39	2,883,933	1.6%	
		建物	94	11,866.48	900,263	0.5%	
	普通財産計				3,784,196	2.1%	
工作物				2,383,881	1.3%		
物権				0	0.0%		
有価証券 (株券)				132,228	0.1%		
出資による権利 (財団等への出資による権利)				12,670,028	7.2%		
財産合計		土地	3,457	45,395,638.54	53,437,129	30.3%	
		建物	1,201	746,222.03	107,746,732	61.1%	
		その他			15,186,137	8.6%	
				176,369,998	100.0%		

図1 各財産の評定価格の割合



## 2. 市が保有する財産(土地・建物)の内訳

### ○用途別の内訳

帯広市公有財産台帳に登録されている財産(道路及び公営企業の施設を除く)のうち、土地と建物の内訳は、下記のとおりとなっています。

表2 市が保有する財産(土地・建物)の内訳

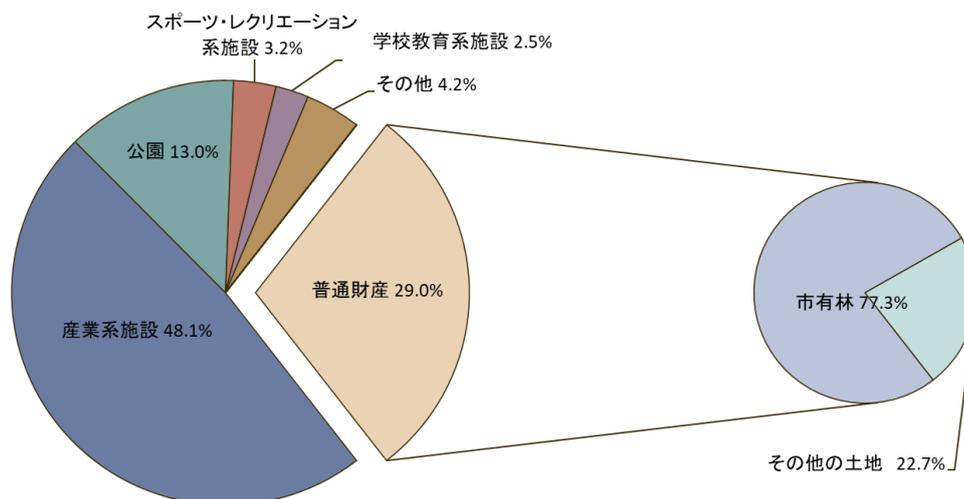
施設区分	大分類	土地		建物	
		面積(㎡)	割合(%)	延床面積(㎡)	割合(%)
行政財産	地域コミュニティ施設	158,202.34	0.3	29,856.33	4.0
	市民文化・社会教育系施設	19,752.46	0.0	43,401.87	5.8
	スポーツ・レクリエーション系施設	1,456,177.91	3.2	71,159.99	9.5
	産業系施設	21,828,434.35	48.1	20,667.54	2.8
	学校教育系施設	1,158,296.83	2.5	269,527.21	36.1
	子育て支援施設	30,657.40	0.1	11,262.28	1.5
	保健・福祉・医療施設	30,125.94	0.1	12,781.07	1.7
	公営住宅	441,045.31	1.0	224,392.71	30.1
	行政系施設	152,903.05	0.3	41,384.52	5.6
	その他	1,067,716.15	2.4	7,635.64	1.0
	公園	5,877,110.41	13.0	2,286.39	0.3
小計		32,220,422.15	71.0	734,355.55	98.4
普通財産	上記以外の市有財産	13,175,216.39	29.0	11,866.48	1.6
	小計	13,175,216.39	29.0	11,866.48	1.6
計		45,395,638.54	100.0	746,222.03	100.0

### (1) 土地

本市が保有する土地4,539万5,638.54㎡のうち、行政財産は3,222万422.15㎡で、全体に占める割合は71.0%となっています。行政財産の内訳をみると、全体に占める割合は産業系施設が48.1%、公園が13.0%、スポーツ・レクリエーション系施設が3.2%、学校教育系施設が2.5%となっています。

一方、普通財産は1,317万5,216.39㎡で、全体に占める割合は29.0%となっており、そのうち、市有林が1,017万8,754.00㎡で、普通財産の77.3%(全体に占める割合の22.4%)となっています。

図2 保有土地の使用面積の割合



## (2) 建物

本市が保有する建物の延床面積 74 万 6,222.03 m<sup>2</sup>のうち、行政財産は 73 万 4,355.55 m<sup>2</sup>で、全体に占める割合は 98.4%となっています。

行政財産の用途別の延床面積の割合をみると、全体に占める割合は学校教育系施設が 36.1%と最も多く、次いで公営住宅が 30.1%、スポーツ・レクリエーション系施設が 9.5%となっています。

一方、普通財産の延床面積は 1 万 1,866.48 m<sup>2</sup>で、全体に占める割合は 1.6%となっており、市民活動プラザ六中等が主なものとなっています。

図3 保有建物の使用面積の割合

